

放射線相談室だより 62号

令和 2 年 2 月 21 日



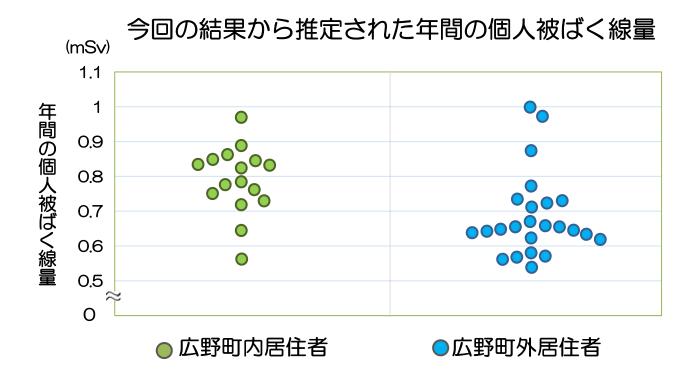
今年度も個人の外部被ばく線量を測定しました

調査にご協力いただいた方:40名

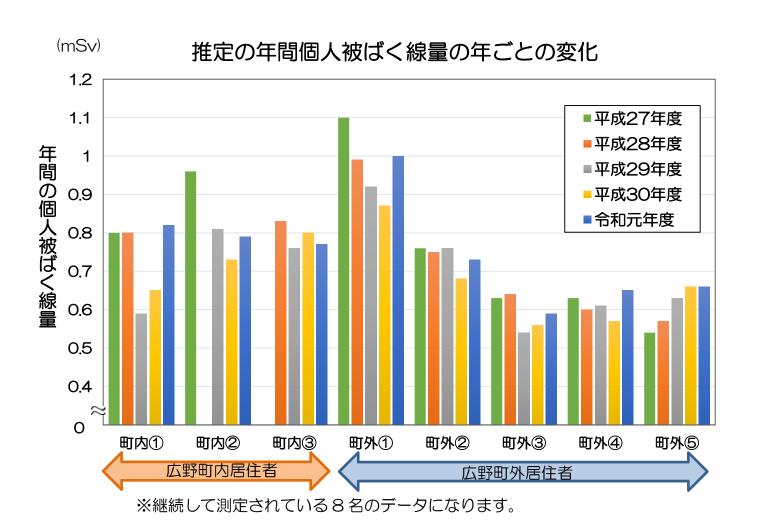
使用した機器:個人被ばく線量計(Dシャトル)

測定期間:2週間(1月8日~21日)

結果:



今回調べたすべての方で 1 ミリシーベルト以下と推定 されました。 昨年の報告でもご紹介しました、継続して調べている 方々の年ごとの変化を見てみましょう。



個人被ばく線量計(Dシャトル)の値には自然放射線量が含まれています。事故前の値(年間約 0.35 ミリシーベルト)を差し引くことで、事故の影響による追加被ばく線量がわかりますよ。



食品のモニタリング結果総括表

(令和2年1月実施分)

【基準值】: 一般食品 100Bq/kg 牛乳·乳幼児製品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg

規制のない食品	検査数	基準値未満	基準値以上	備 考 (基準値以上の品目)
野菜	2	2	0	
根菜・芋類	2	2	0	
山菜・きのこ	_	_	_	
果物	4	4	0	
穀類	_	_	_	
種実類	_	_	_	
魚介類	_	_	_	
加工食品	1	0	1	ゼンマイ(乾)
飲料水	_	_	_	
その他(肉類など)			_	
総検査数	9	8	1	

食品モニタリング結果の詳細については、公民館 1 階の放射能簡易分析センターと放射線相談室に置くほか、広野町ホームページに掲載しますのでご利用下さい。



右の QR コードを読み取ったあと、東日本大震災→放射線量・除染関連→放射線量情報の項目の中の「食品モニタリング」をクリックしていただくと見ることができます。

場 所 公民館1階 放射能簡易分析センター

曜 日 月曜日から金曜日(祝日を除く)

受付時間 午前 8 時 30 分~午後 4 時 30 分まで



広野町各地区の放射線量

令和 2 年 2 月 14 日 13 時 30 分現在(天候:晴れ)の町内各地区代表的な個所のモニタリングポストの数値をお知らせします。

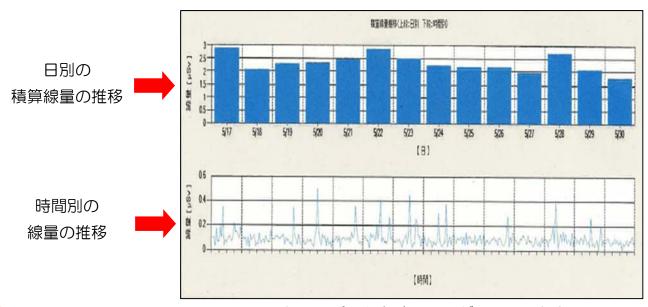
測定箇所	放射線量率(μSv/h)	測定箇所	放射線量率(ជSv/h)
広野小学校	0.08	広野町役場	0.09
広野中学校	0.08	高速バス利用者駐車場	0.15
広洋台地区集会所	0.09	上田郷橋付近 ^{注 1}	0.13
ニツ沼公園注2	0.08	北沢複合交差点	0.12
長畑地区集会所	0.11	県道広野~小高線沿	0.14
小滝平浄水場 ^{注2}	0.08	仮置場	0.08

- 注1 平成29年3月設置
- 注 2 二ツ沼公園、小滝平浄水場のモニタリングポストは現地では n Gy/h(ナノグレイ毎時)で表示されていますが、 μSv/h(マイクロシーベルト毎時)に換算して掲載しています。

個人被ばく線量計(D シャトル)について

個人被ばく線量計でわかること

個人被ばく線量計では、1時間ごとの外部被ばく線量が記録されます。 ご自身が「いつ」「どこで」「何をすると」「どれだけ」放射線を受けてい るのかを下のようなグラフで見ることができ、日常生活での行動と放射線 量の関係を知ることができます。



D シャトルのデータを読み取りグラフにしたもの

測定方法

できるだけ外出の際も持ち歩く等、心がけていただくと、より正確な 個人被ばく線量の数値を知ることができます。



ストラップで首から下げます。



カバンなどで携帯することも可能です。

発行者

広野町放射線相談室

080-9252-4773

広野町健康福祉課放射線健康相談係 0240-27-2113